|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 氏名 | フリガナ |  |
| 漢字 |  |
| 生年月日 | 西暦　　　　　　年　　　　月　　　　日　(満 歳) |
| 性　別 | 男　・　女　・　回答しない | 本学の卒業生 | はい西暦　　　　　年卒 | いいえ |
| フリガナ |  |
| 現 住 所 | (〒　　　　―　　　　　)都道府県自宅電話( ) ―　　　　　　　携帯電話( )　　　　　　―メールアドレス： |
| 現在の勤務先※無職、産休・育休の場合は記載不要。 | 名　称 |  |
| 所在地 | (〒　　　　―　　 　　)都道府県電話( )　　　　　―　　　　　　 |
| ①実務経験（いずれか1つに☑してください。） | 保育士資格を得てから、3年かつ4,320時間以上の実務経験があると☐ 勤務先等から確認済み☐令和7年3月31日までに満たすことができると、勤務先等から確認済み |
| ②新特例の方のみ（いずれか１つに☑してください。） | 上記に加え、幼保連携型認定こども園において保育教諭として、2年かつ2,880時間以上の実務経験があると☐ 勤務先等から確認済み☐令和7年3月31日までに満たすことができると、勤務先等から確認済み |

**写真欄**

1.半身脱帽背景なし

2.縦40mm×横30mm

3.最近3カ月以内撮影

4.スナップ写真不可

5.裏面に氏名を記入

6.全面ノリづけ

**2024年度　新潟青陵大学・新潟青陵大学短期大学部**

**幼稚園教諭普通免許状　特例講座**

**申 込 書（表面）**

※本申込書と併せて、「保育士証の写し」をご提出ください。

**2024年度　新潟青陵大学・新潟青陵大学短期大学部**

**幼稚園教諭普通免許状　特例講座**

**申 込 書（裏面）**

・受講希望の科目に☑をしてください。

・2単位の科目は第1回～第4回、1単位の科目は第1回～第2回の日程が設定されています。全日程を受講することで単位が取得できます。

※2

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 科目名 | 単位数 | 主担当講師 | 日程 | 講習料(本学卒業生) | 受講希望 |
| 教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。） | 2 | 福祉心理こども学部伊藤 充 特任教授 | 第1回　7月14日（日）第2回　7月15日（月・祝）第3回　8月04日（日）第4回　8月11日（日） | 10,000(8,000) | ☐ |
| 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。） | 2 | 福祉心理こども学部伊藤 充 特任教授 | 第1回　8月12日（月・祝）第2回　8月31日（土）第3回　9月01日（日）第4回　9月15日（日） | 10,000(8,000) | ☐ |
| 教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。） | 1 | 福祉心理こども学部伊藤 充 特任教授 | 第1回　9月28日（土）第2回　9月29日（日） | 5,500(4,000) | ☐ |
| 幼児理解の理論及び方法 | 1 | 福祉心理こども学部齊藤 勇紀 教授 | 第1回　10月12日（土）第2回　10月13日（日） | 5,500(4,000) | ☐ |
| 保育内容の指導法Ⅰ（情報機器及び教材の活用含む。）　※1 | 1 | 福祉心理こども学部齊藤 勇紀 教授 | 第1回　11月3日（日）第2回　11月4日（月・祝） | 5,500(4,000) | ☐ |
| 保育内容の指導法Ⅱ（情報機器及び教材の活用含む。）※2 | 1 | 福祉心理こども学部齊藤 勇紀 教授 | 第1回　12月14日（土）第2回　12月15日（日） | 5,500(4,000) | ☐ |

※1　新特例対象者は、受講の必要がありません。

※2　新特例対象者は、「保育内容の指導法Ⅰ（情報機器及び教材の活用含む。）」または、「保育内容の指導法Ⅱ（情報機器及び教材の活用含む。）」のどちらかを選択し、受講してください。